

## 令和元年度佐渡市博物館・資料館等 事業報告

## 1. 入館者の状況

	佐渡博物館	両津郷土博物館	相川郷土博物館	相川技能伝承展示館	史跡佐渡奉行所跡	佐渡国小木民俗博物館	海運資料館	新穂歴史民俗資料館	金井歴史民俗資料収蔵庫	赤泊郷土資料館	(佐渡植物園)	総計
4月	467	1	326	105	1,651	1,431		357		14		4,352
5月	864	33	447	445	2,693	2,389		361		222		7,454
6月	731	47	1,864	2,409	3,420	2,402		311		14		11,198
7月	696	79	832	821	2,142	1,366		284		11		6,231
8月	1,453	0	278	375	2,932	2,594		458		60		8,150
9月	886	0	523	486	1,820	1,701		340		29		5,785
10月	1,009	0	295	47	1,469	1,197		370		63		4,450
11月	322	31	70	46	1,011	692		286		19		2,477
12月	163	0	6	8	158	133		12		11		491
1月	166	0	4	4	87	101		19		1		382
2月	279	18	10	18	190	230		42		4		791
3月	74	0	39	0	174	189		107		3		586
入館者 年度計	7,110	209	4,694	4,764	17,747	14,425	0	2,947	0	451	0	52,347

※総計には、佐渡植物園入場者を含まず。

平成 16年度	(20,225)	2,772	4,497	7,844	26,317	20,523	1,477	2,801	263	594		67,088
17年度	(20,031)	3,021	4,354	7,535	25,690	19,902	1,309	2,308	315	812		65,246
18年度	(16,248)	3,086	3,599	6,800	29,195	18,247	1,363	2,607	153	493		65,543
19年度	(14,417)	2,681	2,755	6,239	22,880	17,334	1,413	2,944	176	414		56,836
20年度	(13,470)	3,162	4,925	6,279	20,648	15,038	1,460	3,445	123	282		55,362
21年度	(12,621)	1,838	5,883	5,609	22,105	19,136	1,237	2,859	0	313	(4,360)	58,980
22年度	(10,566)	2,482	6,134	5,890	20,224	18,338	1,241	2,314	74	189	(3,650)	56,886
23年度	(10,072)	2,406	6,893	6,793	19,077	16,957	1,513	2,942	0	168	(2,830)	56,749
24年度	(10,660)	3,634	6,402	6,944	18,407	17,219	1,472	2,946	0	254	(2,860)	57,278
25年度	(8,492)	2,212	6,055	6,207	18,568	16,624	1,157	2,693	0	308	(3,230)	53,824
26年度	10,906	239	5,547	5,511	20,445	19,198	1,224	2,315	0	396	(2,840)	65,781
27年度	9,656	261	4,893	5,689	19,878	21,777	1,227	3,183	0	266	(3,067)	66,830
28年度	10,786	235	5,208	5,728	21,191	18,793	1,137	4,308	1	357	(3,137)	67,744
29年度	8,257	268	4,014	4,493	20,377	16,795	1,134	3,009	27	297	(3,069)	58,671
30年度	6,950	341	4,194	4,809	19,060	14,489		3,454	0	517	(3,101)	53,814
R1年度	7,110	209	4,694	4,764	17,747	14,425		2,947	0	451	0	52,347

※平成21年度以降は、入館者数に無料入館者を含む（佐渡博物館は26年度より含む）

## 2. 博物館・資料館の特別展・企画展

### 【佐渡博物館】

#### <展示構成>

常設展示室：2階で自然・考古・歴史・民俗展示室で行っており、佐渡3億年の自然・歴史・文化等をまとめて紹介。

美術・工芸展示室：無名異焼・蠟型鑄金などの伝統工芸作品や佐渡出身作家の作品などの展示を行う。また、特別展等の会場となることもある。

1階展示室：佐渡金銀山展示室として、絵図面・採掘精錬道具・出土品・絵葉書等を用いて佐渡金銀山遺跡の紹介を行っていた。令和2年度より企画展の会場等として利用。

ホール：佐渡民謡の紹介DVD上映、佐渡ジオパーク情報コーナー、クジラ化石や佐渡の生物展示展示がある。

中庭：ロックガーデン、国登録有形文化財となっている旧浅島家住宅主屋・旧土屋家住宅土蔵、古墳時代の竪穴住居と高床式倉庫（復元）がある。

#### <特別展・企画展>

「佐渡の美術・工芸」

会 期：平成31年4月6日～7月12日

令和元年10月19日～12月22日

令和元年12月24日～令和2年3月15日

入館者：3,695人

内 容：主に佐渡出身の重要無形文化財保持者（人間国宝）の作品及び佐渡出身または佐渡ゆかりの作家の作品を展示した。会場には作者の略歴を記した配布資料を置き、作品展示だけでなく作家の紹介もできるよう配慮した。

特別写真展「宮本常一写真で読む佐渡③」

会 期：平成31年3月25日～令和元年7月15日

入館者：2,317人

内 容：日本を代表する民俗学者である宮本常一が撮影した、昭和30～40年代の佐渡の日常生活の風景にみる「モノ」に注目した写真をパネル展示。特別写真展の第三弾。

解説会：5月4日 14時から約1時間 参加者およそ10名

（解説者：立教大学 門田准教授、東海大学 杉本准教授）

特別展「竹芸一本間一秋・秀昭二人展一」

会 期：令和元年7月20日～10月14日

入館者：3,010人

内 容：旧畑野町出身の竹芸作家であり、日展会員である本間一秋氏・秀昭氏の作品展。開催初日には内覧会を、会期中には本間秀昭氏による解説会を行った。

解説会：8月3日 13時30分から約1時間 参加者およそ30名

（解説者：本間秀昭氏）

企画展「佐渡博物館 新規収蔵品展」

会 期：令和2年1月4日～3月27日

※新型コロナウイルスの影響で3月4日～15日まで臨時休館を行ったため、終了日を15日から27日に延長。

入館者：510人

内 容：2017年から2019年にかけて、佐渡博物館に寄贈された資料を紹介する収蔵品展。

### **【両津郷土博物館】**

<展示構成>

常設展示は第1～第3展示室で構成されており、それぞれ「海」、「くらしと木」、「祭」をテーマとしている。いずれの展示室も民俗資料を中心に展示。

### **【相川郷土博物館】**

<展示構成>

鉱山に関係した資料、相川地区出土の考古資料、遊女関連資料、昭和10年代に外務大臣を務めた有田八郎氏の資料を展示している。

また、体験用の水上輪を設置しており、鉱山労働の厳しさと当時の技術を体感できる。

<企画展示>

「相川郷土博物館収蔵品展～相川ゆかりの人物～」

会 期：令和元年8月20日～

内 容：相川郷土博物館が収蔵している相川ゆかりの人物の資料の展示。主な展示品は、益田孝「屏風」、村田文三「立浪会紋入浴衣」、有田八郎「ボロのちゃんちゃんこ」など。10月26日、27日に行われた「佐渡鈍翁茶会2019」のイベント「ぶらり探訪」の会場の一つ（来場者約20名）となった。

### **【相川技能伝承展示館】**

<展示構成>

展示室で島内の窯元・裂織愛好者の作品を展示している。また、体験メニューにはないが、文弥人形も展示。裂織実習室は自由に出入りでき、見学できるようになっている。

### **【史跡佐渡奉行所跡】**

<展示構成>

当時の建設技術を使って復原した建物「御役所」と、ガイダンス施設「勝場（せりば）」からなる施設。御役所内はガイド職員が案内している。勝場は発掘調査で出土した遺物や

絵巻物の展示や、実際に石磨（いしうす）を回す・ねこ流しを行う体験ができる。

施設の活用を図るため、地域イベントである「佐渡國相川ひなまつり・お茶会」「宵乃舞」等の会場として開放することがある。

### **【佐渡国小木民俗博物館】**

#### ＜展示構成＞

本館：「衣」「信仰」「陶器」をテーマにした展示室のほか、昔の生活道具を展示している大型展示室がある。

新館：南佐渡の漁撈具や農具、長者ヶ平遺跡出土品などの考古資料を展示。

千石船展示室：全長23.75mの白山丸を展示しており、船内の見学もできる。

#### ＜特別写真展＞

「宮本常一写真で読む佐渡③」

会 期：令和元年8月9日～10月2日

内 容：佐渡博物館で行ったものを主に南部の写真パネルを中心に展示。

### **【幸丸展示館】**

#### ＜展示構成＞

小木一寺泊間を航海していた最後の和船「幸丸」を展示。船主であった長谷川正作氏の計画により、航海中にいかなる船も優先した帆型「右舷開き」を再現していたが、現在は資料保護のため帆を下ろしている。

展示館前庭には、案内解説看板や天然記念物および名勝「佐渡小木海岸」の岩石（枕状溶岩、柱状節理）、かつて湾内に使用されていた尾道産の御影石などを配し、無料入館できる身近な文化施設として利用されている。

### **【佐渡植物園】**

#### ＜展示構成＞

北緯38度線上に位置する佐渡島は寒暖差が少なく、自生種が極めて多いため、日本列島の縮図的な植物分布となっている。園内には自生種の代表的な植物を植栽展示しており、四季を通じて趣が感じられる。

昭和47年、佐渡植物園20周年記念として明治神宮から分けて頂いた花菖蒲は、6月下旬～7月上旬が見頃。

#### ＜企画展示＞

「春の山野草展」

会 期：令和元年5月11日～5月12日

来場者：152人

主 催：佐渡植物園・佐渡植物園友の会  
会 場：羽茂地区公民館ホール  
内 容：出展者15人、展示213鉢、写真15点

「ウチョウランと初夏の山野草展」

会 期：令和元年7月6日～7月7日

来場者：95人

主 催：佐渡植物園・佐渡植物園友の会

会 場：羽茂地区公民館ホール

内 容：出展者11人、展示226鉢、写真13点

「大文字草と秋の山野草展」

会 期：令和元年10月26日～10月27日

来場者：107人

主 催：佐渡植物園・佐渡植物園友の会

会 場：羽茂地区公民館ホール

内 容：出展者8人、展示139鉢、写真19点

「雪割草展」

新型コロナウイルスの影響により中止。

### **【新穂歴史民俗資料館】**

<展示構成>

1階：新穂出身の日本画の大家土田麦僊の作品や鬼太鼓、国指定文化財の文弥人形、県指定文化財の説経人形・のろま人形に関する資料を展示。

2階：国指定重要文化財の新穂玉作遺跡や蔵王遺跡の資料、また各種農具や生活用具といった民俗資料を展示。

<企画展示>

高校三校写真部 新穂写彩の会「合同写真展」

会 期：平成31年3月1日～4月14日

入館者：413人

主 催：新穂の歴史と民俗を考える会

「新穂銀山と清水寺二十八部衆像展」

会 期：平成31年4月27日～令和元年5月26日

入館者：370人

主 催：新穂の歴史と民俗を考える会

新潟県有形文化財指定記念「佐渡国分寺遺跡群」展

会 期：令和元年6月1日～7月15日

入館者：477人

主 催：佐渡市・佐渡市教育委員会

「木村島海展」

会 期：令和元年7月20日～8月12日（月）

入館者：281人

主 催：新穂の歴史と民俗を考える会

「新穂芸能公演会」

会 期：令和元年8月14日

入館者：39人

主 催：新穂の歴史と民俗を考える会

参加団体：新穂春駒クラブ、新青座 演目「生き地蔵」、廣栄座 演目「五輪仏」、  
青木田起こし踊り保存会

「柏原レイ子×柏原昇店」作品展

会 期：令和元年8月17日～9月29日

入館者：548名

主 催：新穂の歴史と民俗を考える会

「裂き織り」作品展

会 期：令和元年10月6日～10月27日

入館者：320人

主 催：新穂さっこりサークル

共 催：新穂の歴史と民俗を考える会

三田憲一「紅葉・黄葉スキャナー写真」展

会 期：令和元年11月2日～11月30日（土）

入館者：283人

主 催：新穂の歴史と民俗を考える会

### **3. 各事業**

#### （1）調査・研究・収集事業

##### <博物館・資料館収蔵品調査>

各所管施設の収蔵資料について整理・調査を行い、台帳やリストを作成する。

相川郷土博物館寄贈・寄託資料：6,204件中3,544件の確認完了

< 寄贈・寄託資料の受入 >

受入月	資料名	作者	点数	種別・形態	備考
H31.4	益田鈍翁（孝）遺品資料	益田鈍翁（孝）	35	掛軸、屏風等	
	貼り交ぜ屏風		3		ほか小作品一式
	佐渡小景（絵はがき）		5		収集資料
	土田麦僊・土田杏村関係手紙		一括		収集資料 手紙2点、封筒のみ5点、冊子3点
R1.5	「芝之庵 釣灯籠」	三代目本間琢斎	1	鑄金	寄託
	菊池家民具		7		犁3点、ほか4点
	木桶（30石）		1		寄託
7	藁打機		1		
	岡崎家民具		4		脱穀機1点、臼1点、杵2点
	佐渡出土考古資料（古代～中世）		一括		
8	明治期の写真、『佐渡新聞』		一式		収集資料
	高橋信一版画作品	高橋信一	11	版画	額装済み
	木村鳥海作品	木村鳥海	13	掛軸	
10	「佐渡海府之景」等	不明	3	墨絵	
	「夏（青）」	柏原礼子	1	版画	額装済み
11	墨絵屏風六曲一双	狩野探幽		屏風	寄託。箱有り
	こたつ（やぐら）		1		
	中興城址出土遺物		16		鏃7点、管玉4点、勾玉1点、石錐1点、玉3点
12	「天平美人」	佐々木象堂	1		額入り
R2.1	本間雅晴元日本陸軍中將の書、ハガキ	本間雅晴	3		収集資料
3	佐渡奉行赴任行列之圖	岡常次	1	墨絵	額入り
	佐渡奉行赴任渡海之圖	岡常次	1	墨絵	額入り

<新潟県立文書館歴史資料所在確認調査の協力>

佐渡市内の歴史資料所在確認調査に関する協力を行った。

日 時：令和元年10月2日～4日

内 容：相川・小林家（元材木商）の文書の保存状況確認、目録作成及び概要調査

調査者：文書館職員 3名 文書調査員 3名

(2) 普及・啓発・学習活動支援事業

<展示解説>

各施設に学芸員が赴き、展示解説を行う。合計 25 件。

<クイズブック>

クイズ（冊子）を楽しみながら館内展示を見て回ることができる取組で、佐渡博物館、相川郷土博物館、佐渡国小木民俗博物館に設置されている。

- ・佐渡博物館 : 3 件
- ・相川郷土博物館 : 5 件
- ・佐渡国小木民俗博物館 : 4 件

<ワークショップ（体験活動）>

- ・勾玉作り体験 : 8 件

<出前授業・講師依頼>

- ・キャリアセミナー（佐和田中学校）

実施校：佐和田中学校

実施日：令和元年 6 月 25 日

内 容：生徒の職業観を広げ、生き方指導の一環として進路指導の充実を図るため、講師として講話を行った。

<職場体験・見学>

- ・課題解決型職場体験

実施校：真野中学校 2 年生

実施日：令和元年 10 月 2 日～3 日（2 日間）

生徒数：4 人

内 容：佐渡博物館常設展のうち、独立ケース 1 台分の展示内容を企画し、作成した。（取組分野：歴史）

(3) レファレンス・資料貸出等

<レファレンス（照会対応）>



佐渡の自然・歴史・文化に対する照会に対応する。  
年およそ 140 件（月およそ 12 件）

<博物館資料の特別利用>

各施設・資料の特別利用（撮影、取材、調査研究、画像提供依頼など）に対応する。  
69 件

<資料貸出>

貸出依頼のあった資料について、貸出対応を行う。  
4 件

（4）情報発信・刊行物発行

<各種広報>

各施設の特別展、企画展、その他イベントや広報事項について広報を行う。

利用媒体：市報、市公式ホームページや SNS、市内嘱託員文書、CNS 放送、新聞・雑誌  
掲載など

<佐渡学センター年報発行>

佐渡学センターを編集し、発行する。

#### **4. 会議の開催状況**

（1）佐渡市博物館協議会

佐渡市博物館条例第 10 条第 1 項に基づき、博物館の運営及び事業、連携活動の推進  
又は調整その他について協議を行った。

<第 1 回>

日 時：令和元年 11 月 6 日（水）13 時 30 分～

報告事項：（1）令和元年度 佐渡学センター事業の進捗状況について

（2）令和 2 年度 佐渡学センター事業計画（案）について

議 事：（1）令和元年度 佐渡市博物館協議会博物館ビジョン専門部会（仮称）の  
設置について

<第 2 回>

日 時：令和 2 年 2 月 6 日（木）13 時 30 分～

議 題：（1）（仮称）佐渡市博物館ビジョン（整備方針）検討部会の設置について

（2）「佐渡市博物館ビジョン（仮称）」の策定について

（3）その他

(2) 佐渡市博物館協議会専門部会

佐渡市博物館ビジョン（仮称）を策定するにあたり、広く意見を収集するために検討会議を開催した。

日 時：令和2年2月18日（火）13時30分～

議 題：(1) 佐渡市博物館協議会専門部会の設置について  
(2) 「佐渡市博物館ビジョン（仮称）」の策定について  
(3) その他